

リンパ球系腫瘍症例の調査研究(MIYAGI Study)に関する研究

1. 研究の対象

2004年4月～現在まで当院で急性リンパ性白血病または悪性リンパ腫と診断され、治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院では公益財団法人 READ 血液アカデミー(行政庁：宮城県)の公益事業であるリンパ球腫瘍の調査研究(MIYAGI Study)に協力し、急性リンパ性白血病・悪性リンパ腫、多発性骨髄腫の診断及び長期的予後などの調査を行っています。

リンパ球系腫瘍に対しては、今後もいろいろな先進治療が開発されていくことが予想されます。新しい薬剤の開発や有効性等を明らかにするためには、リンパ系腫瘍の発生頻度・特徴を把握し患者さんの経過を長期的に調べさせて頂くことが必要です。

MIYAGI Study では、これらのデータを集積し長期的に追跡することを目的として立案された全県的な調査研究であり、リンパ球系腫瘍の治療成績向上を目指す上で、とても重要な臨床研究です。

患者の皆様におかれましては、この研究の重要性をご理解頂き研究へのご参加にご協力くださいようお願い申し上げます。

なお、以前に発症された方々や転院等でご説明する機会をもてなかった方々にはホームページで情報の開示をし、協力をお願いしております(公益財団法人 READ 血液アカデミー：<http://www.irebla.or.jp>)

MIYAGI Study についてご質問やご不明な点等がございましたらご遠慮なく担当医にお聞きください。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、診断時年齢、診断年度、提出施設名、生検部位、病理診断名、生検組織より得られる免疫染色・フローサイトメトリー・染色体分析・遺伝子解析の情報、臨床情報(臨床病期、治療効果、生命予後)の情報、等

4. 外部への試料・情報の提供

得られたデータは、財団法人一迫記念 READ 血液アカデミーに集められ、データベース化して解析されます。その後、そのデータは財団で厳重に保管されます。

5. 研究組織

公益財団法人 READ 血液アカデミー：<http://www.irebla.or.jp>

東北大学病院、宮城県立がんセンター、石巻赤十字病院、大崎市民病院、仙台医療センター、仙台赤十字病院、仙台市立病院、宮城県立こども病院、東北労災病院、東北医科薬科大学若林病院、JR 仙台病院、JCHO 仙台病院、東北医科薬科大学病院、東北公済病院、みやぎ県南中核病院、気仙沼市立病院、公立刈田総合病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

仙台市青葉区落合四丁目 3-17

TEL:022-391-5111

宮城県立こども病院 血液腫瘍科 佐藤 篤

研究責任者：

宮城県立こども病院 血液腫瘍科 今泉 益栄

研究代表者：

東北大学大学院医学系研究科 血液免疫科 張替 秀郎